



※イベント時、主催者記録用の撮影を行います。武豊町 / 武豊町民会館のHP、主催者発行物等に写真を使用することがあります。予めご了承ください。

1.武豊町で高校まで過ごされましたが、こどもの頃から絵やイラストを描くのが好きでしたか？

幼稚園の頃からずっと好きでした。武豊に引っ越してきた小学5年生の頃から友達と10cmくらいの正方形の紙をホッチキスで留めたような漫画本を作っていました。読むのも好きでしたが、漫画を描く方がもっと好きでした。

2.本格的に漫画家を職業にしようと思ったのはいつ頃でしたか？

ぼんやりと考えていたのは高校から大学くらい。一度はサラリーマンになったけれど、仕事で製図を描いても漫画を描いちゃう、ガンダムとかを描いてしまうダメ社員でした(笑)。このまま続けても、自分の人生はそんなものかなと思って、挑戦をしてみたかった。本当に決断したのは就職してから。一度は諦めた夢だけど、考え直しました。

3.「ぬ〜ベ〜」の舞台の童守小学校は武豊小学校と似ているところはありますか？

似ているというより、そのままという感じ。小学5年生の時に武豊に引っ越してきて、新しい友達ができ、みんなで楽しく過ごせたのが5年3組だった。童守町は海辺があって山があって神奈川のあたりの架空の町の設定だけど、童守小の5年3組だけは当時の武豊小学校の5年3組そのものです。

「地獄先生ぬ〜ベ〜」の情報をWebでゲット！ 公式ホームページ https://nube-anime.com/ 7月2日(水)より毎週水曜日 夜11時45分から テレビ朝日系全国ネット「IMAnimationW」枠にて放送開始！ 音楽はエバン・コール



オープニング曲は「POWER-悪霊退散-」(真天地開闢集団-ジグザグ) エンディング曲は「ひまわり」(Chilli Beans.)



ここに載り切らなかったお話は ゆめプラブログで読めるよ http://yumetaro.net/blog/



サインをいただきました。 夏休み期間中に ロビーで展示予定です



4.「ぬ〜ベ〜」は原作が真倉翔先生、作画が岡野剛先生ですが、どのように作業を進めていますか？

私(原作者)はシナリオ(お話)を文字だけで描くのではなく、コマ割りやキャラクターの表情、ネーム(セリフ)まで含めた漫画の形で渡し、作画の岡野先生が、この表情にしたい、などデザインを修正しながら仕上げを進めます。絵は完全に任せています。

5.いよいよ令和版「地獄先生ぬ〜ベ〜」のアニメが7月から始まりますが、見どころを教えてください。

怖いシーンはとても怖く演出されています。小学生のみなさんは震えあがってください(笑)そして、鶴野鳴介の鬼の手のシーンは、とてもカッコ良く、素晴らしいシーンになっています。ぜひ期待してみてください！！

6.武豊町の子供達にメッセージをお願いします。

みんなも大きくなるにつれて目標ができると思います。それを達成しようという時、僕のような特殊な仕事に限らず大切なのは周りの人との繋がりがだと思えます。僕の場合、スタッフとのコミュニケーションが一番大事にしています。僕を支えてくれる人々への感謝はいつも忘れません。みんなもどんな大人になるにしても、一人では何事も成し得ないという事を覚えておいてくださいね。

夏休みがもうすぐそこ！今の年齢で過ごす夏休みは一生のうちに1回しかありません。早寝早起きしてたくさん遊んでいい思い出をいっぱい作ってくださいね。もちろん宿題も毎日コツコツと進めてくださいね。

さて、今月のゆめプラ通信は武豊町で子ども時代を過ごし、現在漫画家として活躍中のみんなの先輩を紹介します。先輩の作品のテレビ放送が始まります。ちょっとおつちよこちよいだけど、鬼の力を封印した手を持つ教師「ぬ〜ベ〜」が奇妙な事件を解決し、生徒を守るお話です。深夜の放送なのでぜひ録画して見てね。 つっちー編集長

photo by Takuma Kimura



とても気さくな先生で、笑いの絶えないインタビューになりました

90年代に「週刊少年ジャンプ」で連載され、アニメやドラマでも人気を博した「地獄先生ぬ〜ベ〜」(以下「ぬ〜ベ〜」)の原作者であり、漫画家でもある真倉翔先生をご紹介します。

真倉先生は小学生の時に武豊小学校に転入され、高校を卒業するまで武豊町で過ごされたみんなのセンパイです。特別にゆめプラ通信のためにお話をお話聞くことができました。インタビュアーは町内在住の学生ちょこボラのSさんです。

(インタビューは裏表紙に掲載)

真倉 翔 プロフィール

武豊小学校 武豊中学校 武豊高校卒業 大学卒業後、1年半サラリーマンの経験を経て、1990年に「天外君の華麗なる悩み」で集英社「週刊少年ジャンプ」でデビュー。

1993年~1999年にかけて岡野剛氏と共に手がけた「地獄先生ぬ〜ベ〜」が大ヒット。集英社から全31巻のコミックで発売され、テレビアニメ化、アニメ映画化、テレビゲーム化、実写ドラマ化されている。

2025年7月に令和版として新アニメ化決定。

2025年最強ジャンプ6月号より「地獄先生ぬ〜ベ〜怪」、5月14日より少年ジャンプ+にて「地獄先生ぬ〜ベ〜PLUS」のW新連載開始。



©集英社

《問合せ》

ゆめたろうプラザ (武豊町民会館) 〒470-2555 愛知県知多郡武豊町字大門田11番地 TEL:0569-74-1211 FAX:0569-74-1227 受付時間 9:00~21:00 月曜及び年末年始休館 (祝日の場合は翌平日)



ゆめたろうプラザ ホームページ https://yumetaro-kaikan.net/ ゆめたろうプラザ ブログ http://www.yumetaro.net/blog/ ゆめたろうプラザPress フェイスブック https://www.facebook.com/yumepura/ ゆめつちい X (エックス) https://x.com/yumetchy/ 詳しくは広報たけとよ・ちらし・ホームページをご覧ください。(ちらし設置場所...ゆめたろうプラザ・武豊町役場・図書館・中央公民館・名鉄知多武豊駅 等)

◎ 2025年7月～8月 イベントカレンダー

※受付・販売状況は6/19現在の情報です。本紙発行時には受付状況が変更になっている場合があります。
 ※イベント時、主催者記録用の撮影を行います。武豊町/武豊町民会館のHP、主催者発行物等に写真を使用することがあります。予めご了承ください。

武豊伝統文化子供茶道教室
参加者募集 (7/12締切) 小4～中3 伝統文化

茶の湯の体験を通して茶道の作法を知り、日本の伝統文化に触れてみませんか

開講日(いずれも日曜9:45～11:30):
 ①7/27 ②8/17 ③8/24 ④9/21
 ⑤10/12 ⑥10/26 ⑦11/16 ⑧11/30

石膏デッサン体験教室作品展示 どなたでも アート

7/6 (日)～13 (日) 10:00～17:00

7/2～7/5開催の石膏デッサン体験教室参加者の作品を展示します。ギャラリーにて/入場無料

ゆめたろう寄席 納涼の会 小学生以上 寄席

7/6 (日) 14:00開演

持ち味異なる芸達者たちが高座の上で競い合う、夢の特選会。
 古典落語の本格派柳家三三さん、春風亭昇々さん、講談の神田伊織さんが出演!

前売一般4,000円 小中高生1,000円ほか/発売中



柳家三三さん 春風亭昇々さん 神田伊織さん(講談)

狂言で笑おう～真夏のお豆腐狂言会～

7/21 (月祝) 15:00開演 小学生以上 伝統芸能

出演:茂山千五郎家 **完売しました**

CLUB ORIGAMI クラブ・オリガミ どなたでも ワォーマン

7/27 (日) ①11:00開演 ②14:00開演

「クラブオリガミ」は、イギリスの児童劇カンパニーによる、折り紙を使ったダンスの作品。
 開演前に、ダンサーたちと一緒に折り紙を折り、「この形を踊ってみよう!」と、その形をまねて楽しいダンスを見せてくれるよ。
 大きな紙を使って、折ったり、破ったり、丸めたりしながら、ダンスとファッションそして生演奏がひとつになった不思議な世界を体験しよう!
 子どもも大人もわくわくできる特別なイベントを楽しんじゃおう!ぜひ遊びに来てね!
 前売おとな2,000円 子ども(3歳～中学生)1,000円
 2歳以下おひざ無料/発売中

2階喫茶ゆめひろば7月の休業日

7/5(土)、6(日)、12(土)、13(日)、19(土)、20(日)、21(月祝)、26(土)、27(日)

ゆめプラ エレキギター & エレキベース教室2025 中学生以上 音楽

講師: 渡辺のりお(名古屋芸術大学芸術学部音楽領域教授)

レッスン **7/30 (水)・8/6 (水)・7 (木) 20 (水)・21 (木)・28 (木) 19:00～20:30**
 発表会 **8/29 (金) 19:00～20:00 (18:00集合予定)**

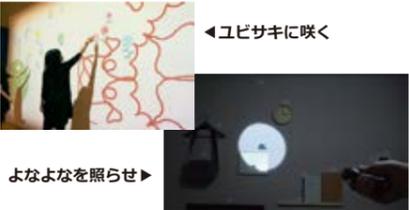
中学生以上で、原則全ての日程に参加できる方。初心者歓迎!キミもギターヒーローになろう!
 定員 エレキギター6名、エレキベース1名
 参加費 7,000円/6.21受付開始

現代アートの鑑賞事業 「さくを見つめる」 どなたでも アート

作家: pook(本多大和)

8/16 (土)～8/31 (日) 10:00～19:00
 ※最終日(8/31)は18:00まで ※月曜は休館

毎年恒例の夏の現代アートはpook(プック)による「さくを見つめる」展です。
 ふたつの作品を展示します。ひとつは「ユビサキに咲く」という作品です。壁に手をかざして動かすと、手の動きに合わせて線が浮かび不思議なお花が生まれます。
 もうひとつは「よなよなを照らせ」です。壁にあるオブジェを照らすと不思議な生き物やからくりが動き出します。夏休みの思い出にぜひ遊びに来て下さいね。 入場無料



ユビサキに咲く
よなよなを照らせ▶

ゆめプラ星空観望会 ※当日の開催についてはHPやSNSでお知らせします どなたでも 天体

月面Xをさがせ!

8/1 (金) 19:45～20:45
 ふれあい広場
 ※悪天の場合は中止

上弦の月の時、月面に「X」の文字が浮かびます。「X」を探そう!観望の前に月やこの日に見える星のお話を聞きます。
 ゆめたろうプラザで作った望遠鏡をお持ちの方は三脚と一緒に持ちください。
 参加費無料 申込不要



夏の三大星と天の川
8/16 (土) 19:30～20:45
 ふれあい広場
 ※悪天の場合は中止

夏の三大星と夏の星座を観望します。望遠鏡で見える二重星(双子星)を探してみよう。
 参加費無料 申込不要



サイエンストーク 東海カーボン株式会社「炭の科学」
カーボンブラックの「ブラックパワー」

8/2 (土) 10:00～12:00 小4以上 サイエンス

みんなの周りの「黒色」を徹底研究!
 「なんで〇〇は黒色なんだろう?」いろいろな疑問にお答えしちゃうよ!楽しく学ぼう!
 参加無料/受付中



ガムテープで君だけのダンボールコスチュームをつくろう!! 小3以上 アート
with 魔界帝王デスカイザー 声:黒野雅直

8/3 (日) 10:00 **定員に達しました**

ゆめプラブレ モーニングコンサート 小学生以上 音楽
Percussion ensemble TriPulse ～夏の出張公演～

8/20 (水) 10:30開演
 出演:パーカッション・アンサンブル・トリプルズ(小山真輝・齋藤健・松下真奈)



東京藝術大学のパーカッショントリオ。全身で「夏」を感じるコンサートです。
 500円/発売中
 ©Ayane Shindo

お詫びと訂正

ゆめプラ通信6月号表紙に掲載の「サイエンスレクチャー2025 森阪匡通講演会『イルカは何を伝えよう?』」の開催日の曜日が間違っていました。深くお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。
 (誤) 9/13 (日) (正) 9/13 (土)

◎ 2025年7月～8月 申込み・チケット発売・整理券配布 講座申込み:[先]=先着順 [抽]=抽選

- 7/12(土)発売【11/15 ラストラダカンパニー「サーカスの灯」】
- 7/19(土)発売【9/17 ゆめプラモーニングコンサート①「トロンボーンカルテットコンサート」】
- 7/19(土)発売【9/28 Swing Band TAKETOYO 第34回コンサート「LOVE」】
- 8/ 2(土)申込【9/7 フロントスタッフ養成講座】[先](8/31まで)
- 8/20(水)発売【10/15 ゆめプラモーニングコンサート②「♡♪あなたとトゥラッタッタ♪♡」】

※お電話による予約は各申込日・発売日の翌日からゆめたろうプラザまで。詳しくはホームページがチラシで…
 ※★印の参加申込みは代理での申込みは可能ですが、1回につき1人分のお申込みとなります。代理人は対象年齢以上の方で、申込み開始日で申込み者の列ができていない場合、1回につき1人分のお申込みとなります。(複数人の代理申込みをする場合、1人目の申込み手続きが完了してから2人目の申込みができます。)

こんなイベントがありました! 5/27(火)～6/1(日)第30回武豊町絵画展

色とりどりの作品が勢ぞろい!



5月27日(火)～6月1日(日)に第30回武豊町絵画展が行われました。今年で30回目を迎えた武豊町絵画展には、大小合わせて144作品の絵がズラリと並びました。横いっぱい腕を広げても入りきらないくらい大きな作品がいくつもありました。それくらい大きな作品になると、「完成までに少なくとも半年はかかるよ～」と絵画展実行委員さんが教えてくれました。ほかにも、黒ペン1本で描かれているのにモノクロ写真みたいリアルな作品

や、筆で描かれたきれいな水墨画、可愛らしい犬の水彩画など色とりどりの作品が勢ぞろいでした。つい足を止め、吸い寄せられるように絵をじっくりと見ている方がたくさん居ました。

30回目を記念した特別企画の傘アート展と回顧展も行われ、ワークショップに参加

してくれたみんなのオリジナル傘アートが、ゆめプラ1階のギャラリーをカラフルに彩っていました。回顧展では、武豊町絵画展30年の軌跡を年表と写真で見ることができ、これまでに絵画展に関わってくれた方々の笑顔や一生懸命な姿がたくさん写っていました。過去に絵画展で飾られていた実行委員さんの作品と合わせて歴史をピロコ特派員

こんなイベントがありました! 6/14(土)アフレコ体験講座

声の演技って難しい!



6月14日(土)アフレコ体験講座が行われました。ゆめたろうプラザのアフレコ体験講座は、台本を片手にモニタを覗ながらマイクで声をあてて録音をする本格的な講座です。講座ではいきなりアフレコをするのではなく、まずは声を出す練習として、前の人が名前を言い終わる瞬間に次の人が名前を言う高速自己紹介を一気に参加者全員でリレーしました。これはアニメで

は前の人話し終わってすぐに次の人が話し始める「掛け合い」というような演技があります。この練習を兼ねて行いました。次に新聞紙にボール状に丸めた物を、声を出しながら投げる、というようなことをしました。これは声を飛ばす、距離感をつかむイメージを持ちやすくするために行いました。声が出てきたところで、今回アフレコで使うアニメーションを見たあとに、声優さんが現場で使うような専門用語が入った台本が配られ、2つのチームに分かれて役柄を決めました。まずは自分のセリフのところに蛍光ペンでマークをつけます。そしてアニメーションを流しながら、自分のセリフを読む練習をしました。

録音をするスタジオ内にはモニタとマイクが並んでいて、録音前にマイクの前の立ち方、台本の持ち方などの説明がありました。そしていよいよ本番の録音です。けれど両チームとも緊張と初めてということもあり最初の録音ではなかなかタイミングがあわず声が入っていかず、声が小さかったりしたところがたくさんありました。でも練習を重ねて2回目の録音のときは、1回目ではうまくいかなかったところがとても上手にできました。アニメーションを観ながら声の演技をする声優さんって本当にすごいですね。

HIMARAYA 特派員 & SAKANA 特派員

その他 各種イベント報告をご覧ください>>ゆめたろうプラザ ブログ <http://www.yumetaro.net/blog/>

